

学報

2020年2月 Vol.750



岐阜県と「岐阜県気候変動適応センター設置に関する協定」を締結

岐阜県と「岐阜県気候変動適応センター設置に関する協定」を締結	01
環境ユニバーシティ宣言10周年記念植樹を実施	02
岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会を開催	03
産学金官連携人材育成・定着プロジェクト「成果発表会」を開催	05
グローバル推進機構国際協働教育推進部門セミナーを開催	06
学位授与	07
表彰受賞者	08
外国人研究者の受け入れ	09
産官学連携の実施状況	10
メディア掲載一覧	11
諸会議	15
主要日誌	16
人事異動（学内限定）	17

岐阜県と「岐阜県気候変動適応センター設置に関する協定」を締結

1月17日（金）、本学は岐阜県と岐阜県気候変動適応センター設置に関する協定を締結した。

岐阜県気候変動適応センターは令和2年4月に本学構内に設置され、本学から気象、水環境、森林、農業を研究する研究者十数名が参加し、岐阜県内における気候変動影響及び気候変動適応に関する情報を収集・整理・分析し、県内の産業、自然環境などに生じる様々な影響を予測し、ニーズに応えた適応策を研究する。そのほか、リスクマネジメントに取り組む人材育成や研究成果を情報発信し、普及啓発を推進する。平成30年度に気候変動適応法が施行され、全国で気候変動に対する取り組みが求められている中、大学と自治体が共同で設置することは全国初の取り組みになる。

協定締結式では、森脇学長から「県行政機関と大学がここまで密に連携したセンターは日本初である。また、4月から東海国立大学機構岐阜大学がスタートするが、本学の地域貢献を進める体制に変わりはない。今後も県と協力していく」、古田岐阜県知事から「県と大学での相乗効果で良い結果を生みたい」と挨拶があった。

今後、本学は岐阜県と協力して、気候変動適応に向けた取り組みを進める。



環境ユニバーシティ宣言10周年記念植樹を実施

本学は、1月22日（水）、「環境ユニバーシティ宣言」10周年の記念植樹を行った。本学は地域とともにあり続ける大学として、岐阜県と連携し様々な活動を展開している。記念植樹に際し、学生からの提案で、岐阜県の県木「イチイ」を本部棟玄関前ロータリーに植樹することになった。

当日は、森脇久隆学長による挨拶の後、地域科学部の肥後睦輝教授から、イチイの特徴について説明を受けた。その後、環境サークル「G-amet」と緑化研究会「Three trees」のメンバーで植樹を行った。

イチイは、他の樹木と比較して成長は遅いが、逆境に強い常緑針葉樹である。また、アララギやオンコともよばれ、広い地域で生活に親しまれている。また、飛騨地方では一位一刀彫で知られ、光沢があって美しい工芸品としても親しまれている。

本学は、今後も環境方針に基づき、環境に配慮した特色ある諸活動を継続的に展開していく。



植樹の様子



集合写真

岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会を開催

1月25日（土）、岐阜大学応用生物科学部において、本学部及び岐阜県内農業関係学校で組織する「岐阜県域農林業教育システム連携協力会議」による「第7回研究発表交流会」が開催され、連携協力校の教員・生徒のほか、本学部の教員ら約230名の参加のもと、58件の研究発表が行われた。

当研究発表交流会の開催にあたり、森脇岐阜大学長をはじめ、杉山応用生物科学部長から挨拶があり、続いて各校の生徒達が分野別に振り分けられた6つのグループに分かれてそれぞれが研究発表を行い、研究発表毎に生徒間での活発な意見交換が行われた。また、本学部の教員や大学院生による助言、研究指導では、参加した生徒達は真剣な表情で耳を傾けていた。

参加者からは、「発表に対し頂いた多くの意見を今後の研究に活かしたい。」「他の学校のまとめ方や発表方法を学べたとともに、他の研究内容を聞くことで今後の参考になった。」との声が聞かれた。

本研究発表交流会は会を重ねるごとに参加者が増しており、高校と大学が交流することでより発展的な会となるよう次年度以降も継続する。

【研究発表件数 58件】

岐阜県農業大学校	4件
岐阜県立国際園芸アカデミー	5件
岐阜県立森林文化アカデミー	1件
岐阜県内の農業関係高等学校	48件

(岐阜農林高等学校14件、加茂農林高等学校10件、恵那農業高等学校8件、飛騨高山高等学校6件、郡上高等学校4件、大垣養老高等学校6件)

【優秀ポスター賞の研究テーマ】

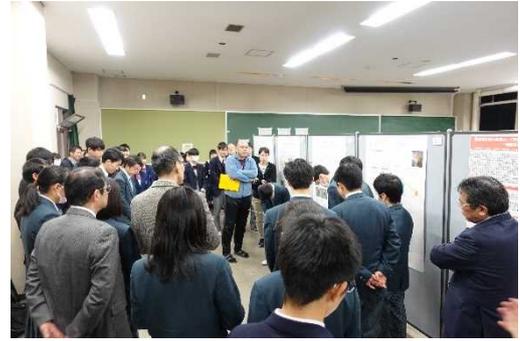
「坪庭の設計施工」、「ナスの消費拡大を目指した生食用品種の選定」、
「醤油粕を酸化触媒として利用したカイロの開発 Part2 ～発熱持続時間及び醤油粕由来の臭いの改善～」、
「郡上ジビエを発信しよう～鹿肉ハンバーグの開発～」、「たわみを利用した木製マットレス」、
「柿渋廃油石けんの普及・啓発活動 ～日本の伝統文化、柿渋を守る～」



挨拶する森脇学長と多数参加した高校生ら



熱心に耳を傾ける学長



質疑をする学部長及び本学教員

産学金官連携人材育成・定着プロジェクト「成果発表会」を開催

1月30日（木）、グランヴェール岐山において、産学金官連携人材育成・定着プロジェクトの一環として、岐阜大学工学部等に所属する学生（約140名）による成果発表会を行った。

岐阜県、産業界、大学、さらには金融機関が連携し、県内企業の高度技術者等の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト」を推進している。このプロジェクトの一環として、本学工学部の学生は授業科目「機械工学創造演習」（航空宇宙生産技術（学外研修））において、学生がグループごとに県内企業による半年間の講義や実習に参加し、地域科学部等の学生は地域協学センターが推進する「次世代地域リーダー育成プログラム」の「自治体協働型インターンシップ」において、県内企業で活躍する若手社員の方々を取材し、企業紹介のレポートを作成し、このたび、成果発表会を行った。

当日は、本学の王 副学長及び(株)ナベヤの岡本代表取締役社長の挨拶があった。王 副学長は「学生の創造性を高めることを目的とした演習であり、大学ではできない経験ができることが素晴らしい」、(株)ナベヤの岡本代表取締役社長は「企業の現実的な課題と大学で学んだ知見を活かして柔軟に考えることができるかという刺激的な演習だった」と述べた。

続いて全部で22の学生グループが順番に口頭発表（スライドショーによるプレゼンテーション）を行った。その後、会場を移してポスター発表会が行われ、グループごとにポスターの説明を行った。

学生からは「コンピュータを用いて設計したが、実際に加工するとうまくいかず、設計と現実が異なる部分を感じ、非常に勉強になった」といった振り返りがあった。



挨拶する王副学長



成果発表会の様子

グローバル推進機構国際協働教育推進部門セミナーを開催

1月31日(金)、グローバル推進機構国際協働教育推進部門主催セミナー『インドは「やってみなはれ」先進国～海外で働く・海外と働く～」を開催した。

今回のセミナーでは、株式会社インフォブリッジ・ホールディングス・グループ代表取締役 繁田奈歩氏を講師に迎え、『ダイバーシティ大国インドに学ぶイノベーションの創り方と人材連携』というテーマで、本学学生・教職員合わせて約50名に対して講演いただいた。

講演では、日本人とインド人との性質の類似点・相違点、中国との経済発展推移との比較、インド政府の施策とイノベーション創出の土壌についての紹介があり、インドとの協業の魅力や若いうちから海外で働く経験を得ることの意義について語られた。講演後の質疑応答では、学生や教職員からのインド事情を含む様々な質問に対して、インドの行政制度、世界から見た日本の魅力と現状、世界で働く上での日本人としての魅力等、リアルタイムの世界情勢を実際の経験を踏まえて回答された。セミナーの最後には、鈴木理事(国際・広報担当)・副学長から閉会の挨拶とともに、記念品として岐阜大酒「多望の春 岐山」が手渡された。

セミナー終了後も海外インターンシップへの興味を示す学生らに囲まれており、「海外で働く・海外と働く」意思や興味のある学生らのポテンシャルを再認識するセミナーとなった。

グローバル推進機構国際協働教育推進部門では、インド工科大学グワハティ校およびマレーシア国民大学との4つの国際連携専攻(ジョイント・ディグリープログラム)の運営と国際協働教育の推進を図るため、今後もこのようなセミナーを開催する。



セミナーの様子



繁田氏(左)と鈴木理事(右)

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
博士(医学)	医博乙第1500号	高橋 伸通	令和2年1月15日	Fluctuation of bacteria on bleb surface after trabeculectomy with adjunctive mitomycin C (マイトマイシンC併用線維柱帯切除術後の濾過胞表面細菌叢の変動)

表彰受賞者

The 2020 International Conference on Artificial Life and Robotics Best Contribution Award

受賞者：山本 秀彦 工学部教授

業績名：The 2020 International Conference on Artificial Life and Robotics Best Contribution Award

受賞日：令和2年1月15日

計測自動制御学会中部支部 奨励賞 受賞

受賞者：森田 亮介 工学部助教

業績名：計測自動制御学会中部支部 奨励賞 受賞

受賞日：令和2年1月25日

計測自動制御学会中部支部 奨励賞 受賞

受賞者：池田 貴公 工学部助教

業績名：計測自動制御学会中部支部 奨励賞 受賞

受賞日：令和2年1月25日

外国人研究者の受け入れ (1月)

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
工学部	Qi Qi (中国)	中国気象科学研究院・助教	2020/1/1～ 2020/12/31	Optical Observation of lightning Striking Distance on Tall-objects with Different Heights in Guangzhou

産官学連携の実施状況

○共同研究

(令和2年1月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	瀬瀬 守	(株)萩原農場生産研究所
応用生物科学部	今泉 鉄平	オリエンタル酵母工業(株)
研究推進・社会連携機構	鎌足 雄司	シスメックス(株)
工学部	新川 真人	スタンレー電気(株)
工学部	植松 美彦	オークマ(株)
工学部	佐藤 惇哉	アサヒフォージ(株)
応用生物科学部	光永 徹	エスビー食品(株)
工学部	伊藤 和晃	オーツカ(株)
応用生物科学部	落合 正樹	森下仁丹(株)

○受託研究

(令和2年1月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	八嶋 厚	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)

メディア掲載一覧

○新聞

(令和2年1月分)

掲載日	新聞名	内容
1月1日	中日	GIFU LEADER'S VOICE 2020 ～森脇久隆 学長, 吉田和弘 医学部附属病院長～
1月8日	中日	岐阜の教育が変わる 新学習指導要領：①岐阜大付属小, 中学校「どう生きる科」新設 人間関係, 考え悩み探究 ～教育学部附属小中学校～
1月9日	岐阜	自作ロボ"ピッチ"走る 小中生操作, 岐阜市でサッカー大会 桜井君・三上君チーム優勝 ～教育学部附属小学校6年 桜井宥輔さん, 三上遼大さん～
1月9日	岐阜	なじみの歌曲を連弾, 独唱 岐阜大音楽教育講座 准教授ら演奏会～教育学部音楽教育講座～
1月10日	中日	世界に通用する研究拠点つくる 4月発足「東海国立大学機構」対談 名古屋大 松尾清一総長×岐阜大 森脇久隆学長
1月10日	中日	名古屋大, 岐阜大 法人統合で4月発足 「東海国立大学機構」ロゴ決定
1月11日	中日	22日までの目標掲げる 岐阜市市街地活性化協 ～「市中心市街地活性化協議会」会長 野々村修一 理事～
1月12日	朝日	イノシシ用のわな かかるクマが続出 岐阜 豚コレラ対策で ～応用生物科学部共同獣医学科 浅野 玄 准教授～
1月12日	中日	「ワンオペ」の困難 助け合い 名大女性研究者ワンチーム育児 岐阜大, 三重大も学内保育園設置
1月12日	岐阜	「第70回岐阜新聞大賞」決まる ～松川禮子 名誉教授, 委員長 森脇久隆 学長～
1月12日	岐阜	組織に教訓生かすべき
1月14日	中日	AYA世代のがん 理解を 岐阜でトークイベント ～医学部附属病院産婦人科 古井辰郎 臨床教授～
1月16日	朝日	実習校の廃止要望 いじめ自殺受け県教組
1月16日	岐阜	「実習校, 研修校廃止を」 県教職員組合 教委, 岐阜大に要求
1月16日	毎日	中3いじめ自殺 教育実習校制度 廃止を 岐阜教組 背景に「教員の多忙」
1月17日	中日	若山牧水 中部の足跡たどる 岐大生らがリーフレット刊行 ～4年 若林芳樹さん～
1月17日	岐阜	あすからセンター試験 県内12会場, 志願者8267人 最後の「センター」 難関私大を敬遠傾向

1月18日	読売	岐阜いじめ書類送検 中3自殺 同級生3人強要容疑 ～「いじめ問題対策委員会」会長 元岐阜大教授 橋本治さん～
1月18日	中日	県と岐阜大 気候変更適応研究で協定 全国初 今春拠点を設置～森脇久隆 学長～
1月18日	岐阜	県と岐阜大, 気候変動の情報収集 センター設置で協定 ～森脇久隆 学長～
1月18日	岐阜	◎つたえたい: プラモアイドル ～岐阜大学医学部卒 香坂きのさん～
1月19日	読売	センター試験 12会場で 今年で最後 県内志願者 8267人
1月19日	岐阜	県内受験生, 平常心で初日 センター, 高山市の会場も雪なし
1月19日	岐阜	センター最後の冬 大学入試, 県内 8267人志願 90年開始, 徹底した公平性
1月19日	朝日	夢への第一歩 センター試験始まる
1月19日	中日	「結果残す」「スピードで勝負」 センター試験 県内 12会場で始まる
1月20日	読売	気候変動に対応, 県と岐大連携 4月に「適応センター」開設 ～森脇久隆 学長～
1月20日	岐阜	「浪人避けたい」切実 最後のセンター 県内受験生 不安と困惑 来年導入新テスト全容不明
1月21日	中部経済	◎中経論壇: 連鎖断ち切る制度作りを 離婚と養育費と貧困の関係 ～教育学部 大藪千穂 教授～
1月22日	朝日	ワサビのルーツ 氷河期に大陸から日本に 岐大研究チーム 葉緑体ゲノム解読 ～応用生物科学部 山根京子 准教授, 自然科学技術研究科 羽賀夏子さん～
1月22日	中日	岐大酒の活動を担当教授振り返る ランチタイムセミナー ～応用生物科学部 中川智行 教授～
1月22日	岐阜	「岐大酒」開発語る 活性化経費の成果報告 ～応用生物科学部 中川智行 教授～
1月23日	読売	気候変動 官学で対応 県と岐阜大, センター設置 農林水産業や災害研究
1月23日	中日	市多文化共生推進の基本計画案まとまる 住民審が岐阜市に答申～工学部 高木朗義 教授～
1月23日	中日	県内大学新卒者の県内就職率 目標届かず 県の創生総合戦略中間報告
1月23日	中日	実習校 見直し意見相次ぐ いじめ自殺受け 岐阜市教委であり方

		議論
1月23日	朝日	「実習校」の校長会 多忙解消へ改善案 岐阜市教委に報告
1月23日	中日	最優秀「エクシイズ」に100万円 「NUBUNAGA21」19年度助成事業 ～「ファーストステージ」部門 岐阜大発ベンチャー企業「xenoBiotic」, 「しずい細胞研究所」～
1月24日	中日	日本の仕事知って 留学生向け交流会 名大で中部経済同友会
1月25日	静岡	はままつ人づくり未来プランに関して ～教育学部 長谷川哲也准教授～
1月25日	中日	岐阜で試食会 県内企業、ムスリム留学生らと ウチの「ハラル」食品 どう? 需要増 生の声「参考に」 ～留学生(インドネシア出身) チャヨ・ウィスヌ・ルビアントさん～
1月25日	中日	篠田さん全中初出場「自己ベスト出す」 フィギュアで浅田真央さんに続け ～教育学部附属中学校2年 篠田琴織さん～
1月25日	岐阜	プログラミングに中学生"打ち込む" 計算、ゲームを作成 ～教育学部附属中学校2年 丹羽康揮さん～
1月25日	朝日	新潟・佐渡の児童とネットを通じ議論 岐阜小6 都市政策テーマ ～教育学部 田中 伸 准教授, 教育学部附属小学校6年生～
1月25日	岐阜	◎サタデーコラム: 人体の仕組みと文明生活 ～大森正英 講師～
1月28日	中部経済	◎研究現場発: 食物繊維の機能性探求 健康寿命延伸に寄与 機能性多糖類の研究 ～応用生物科学部応用生命科学課程食品生命科学コース 矢部富雄 教授～
1月28日	朝日	コレステロールの代謝 アミノ酸結合物で改善 岐阜大の長岡利教授ら特定 医薬品や機能性食品へ期待 ～応用生物科学部食品分子機能学研究室 長岡利 教授～
1月29日	岐阜	岐阜大病院が支援ロボ導入 人工膝関節手術の精度向上 ～医学部附属病院～
1月29日	岐阜	岐阜大にAI研究拠点 全5学部横断、人材育成目指す 開所式で地域貢献誓う ～人工知能研究推進センター～
1月29日	中日	世界最先端のAI研究センターに 岐阜大で開所式 地域貢献や教育も ～人工知能研究推進センター～
1月29日	朝日	過労死ライン以上 中学「実習校」86% 岐阜市 教員多忙明らかに
1月29日	中日	岐阜は名古屋の「植民地」なのか!? 美濃と尾張の関係性探る ～地域科学部 富樫幸一 教授～
1月30日	岐阜	輝く功績 第70回岐阜新聞大賞受賞者: 小学校英語導入に尽力 ～学術部門 松川禮子 名誉教授～

1月30日	岐阜	マスクと手洗い徹底 「致死率高くない」 ～医学部生体支援センター長 村上啓雄 教授～
1月31日	読売	気候変動に適応した地域づくり研究報告 岐阜大准教授ら
1月31日	岐阜	プログラミングでロボ操作 公開授業 岐阜大教育学部附属小で～教育学部附属小学校 南谷雄一 研究主任～
1月31日	朝日	人工知能研究推進 岐阜大にセンター 学生らに最新技術提供 ～人工知能研究推進センター～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(令和2年1月分)

放送日	番組名	内容
1月6日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 「DMATでの活動」 医学部附属病院 高次救命治療センター 吉田 隆浩 講師
1月9日	CCN 地上デジタル12ch 「エリアトピックス」	音楽教育講座主催「教科書のなかの音楽」の様子を紹介
1月10日	CBC テレビ 「チャント！」	「岐阜人の不思議」 岐阜県の自動車運転代行が多いこと、家計と岐阜人の特徴について 教育学部 大藪千穂 教授
1月15日	NKH 19:30～20:15 「ガッテン！」	「腸内パワーを引き出す新成分！あのネバネバ食材で便秘改善SP」 応用生物科学部 早川 享志 教授
1月15日	ぎふチャン 19:30～19:45 「災害、その時あなたは 何をすべきか」	私たちの身の回りで災害が発生した時に、“どう判断し、何をすべきか” 「南海トラフ地震への備え」をテーマに、どのような備えが必要かを検討し、普段からの準備の重要性を啓発 杉戸真太 清流の国ぎふ防災・減災センター長 (岐阜大学流域圏科学研究センター特任教授) 岐阜大学地域減災研究センター 村岡治道 特任准教授

◇第690回 役員会

1月9日（木）

（議事）

1. 共同研究講座の設置及び雇用申請について
2. 教育職員雇用申請について

◇第691回 役員会

1月16日（木）

（議事）

1. 岐阜大学と飛騨市との連携に関する協定について
2. 令和元年度及び令和2年度教員人事について

◇第9回 部局長・部長会

1月16日（木）

（協議事項）

1. 岐阜大学と名古屋大学の人事制度統合方針（案）について
2. 人事関係規則等の制定について
3. 令和2年度予算（施設整備費を含む）の内示等について
4. 令和2年度「成果を中心とした実績状況に基づく配分」に用いるデータ等の提出について

◇第692回 役員会

1月30日（木）

（議事）

1. 職員給与規則等の一部改正について
2. 教育職員雇用申請について
3. 特任教員雇用申請について

◇第190回 教育研究評議会

1月30日（木）

（審議事項）

1. 第3期中期目標・中期計画の変更について
2. 令和元年度大学機関別認証評価結果（案）について
3. リール大学（フランス）との大学間学术交流協定締結について
4. 東海国立大学機構審議体制等に係る関係規程案について
5. 岐阜大学と名古屋大学の人事制度統合方針（案）について
6. 人事関係規則等の制定について

◇第693回 役員会

1月30日（木）

（議事）

1. 第3期中期目標・中期計画の変更について
2. リール大学（フランス）との大学間学术交流協定締結について

主要日誌

月 日	行 事 名
1/ 6	新年互例会
12	岐阜大学公開講座 化石教室「大学生と学ぶ、恐竜学入門」
27	げんさい楽座